

岩殿案内図



緑豊かな伝説の里

東松山

岩殿

いわどの



発行：高坂地区ハートピアまちづくり協議会
お問合せ：高坂市民活動センター ☎0493-34-3730(平日 8:30~17:15)

■ 巖殿山正法寺

坂東10番札所、養老2年(718年)開創、本尊は千手観音。坂上田村麻呂が悪竜退治を祈願し成就が伝えられる。鐘楼は茅葺で市指定文化財、銅鐘は元亨2年(1322年)製で県指定文化財。仁王像は運慶作と伝わる。境内は天然記念物の銀杏の大木を始め、紅葉などが四季を通じて美しい。



大銀杏

鎌倉時代には北条政子の祈願所の一つであり、源頼朝の庇護を受けた。その歴史から縁結びにもご利益があると言われている。



観音堂遠望



鐘楼



四国札所本尊刻石仏群

■ 埼玉ピースミュージアム



県立。戦争体験の風化を防ぐために、戦争に関する資料や当時の生活用品を展示したり、映画会など、様々な事業を行って戦争の悲惨さおよび平和の尊さを伝えている。入場無料。展望塔からは遠くの間山やビル群、スカイツリーなどが見られる。



■ 埼玉県こども動物自然公園



県立。コアラ、キリンなどのほか、馬、牛、ウサギなどふれあいのできる動物たちもいて、こども達に親しまれている。温泉に入るカピバラや、ペンギンの餌やり体験が人気を集めている。

岩殿 散策図

IWADONO



■ 物見山

標高135mの物見山は古くから比企丘陵を代表する展望の地として知られており、山頂からの眺望は県指定の名勝である。また、四季を通じて比企丘陵の自然を満喫でき、春には約4万本のつつじが見頃となる。



物見山の眺望



■ 市民の森

昔は地域の人達の薪調達の里山であった。春の新緑、夏の涼風、秋の紅葉、冬の静寂を体感できるコースはハイキングに最適。



■ 賽の河原

百観音札所の本尊を刻んだ石碑が建つ、中央には宝暦年製の水子地蔵がある。昔子を失った人たちが石を積んだと伝わる。地蔵の前の穴からは地獄の音が聞こえると言われた。

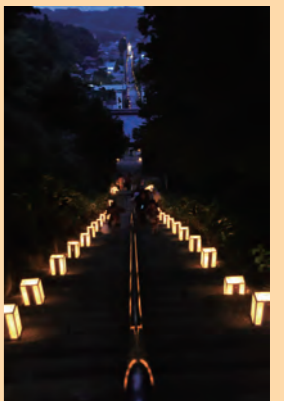


■ 門前町

参道は観音詣りが盛んであった往時をしのばせるたたずまい。各戸手製の屋号看板を掲出。毎年観音様の四万六千日の縁日の前夜(8月9日)にはろうそくの灯籠が幻想的な世界を醸し出す。



門前町案内看板



■ 弁天沼

坂上田村麻呂が退治した悪竜の頭を埋めたところで、蛙が棲みつかないと言われていた。朱色の栈橋を配した景色が美しい。島には弁財天が祀られ近隣の信仰を集めている。沼辺の大榎は市の名木。その付近東側には足利基氏(尊氏の子で初代鎌倉公方)が使ったと伝わる墨跡がある。

